



Olympus
Pen

D  3

Olympus
Pen

D  3

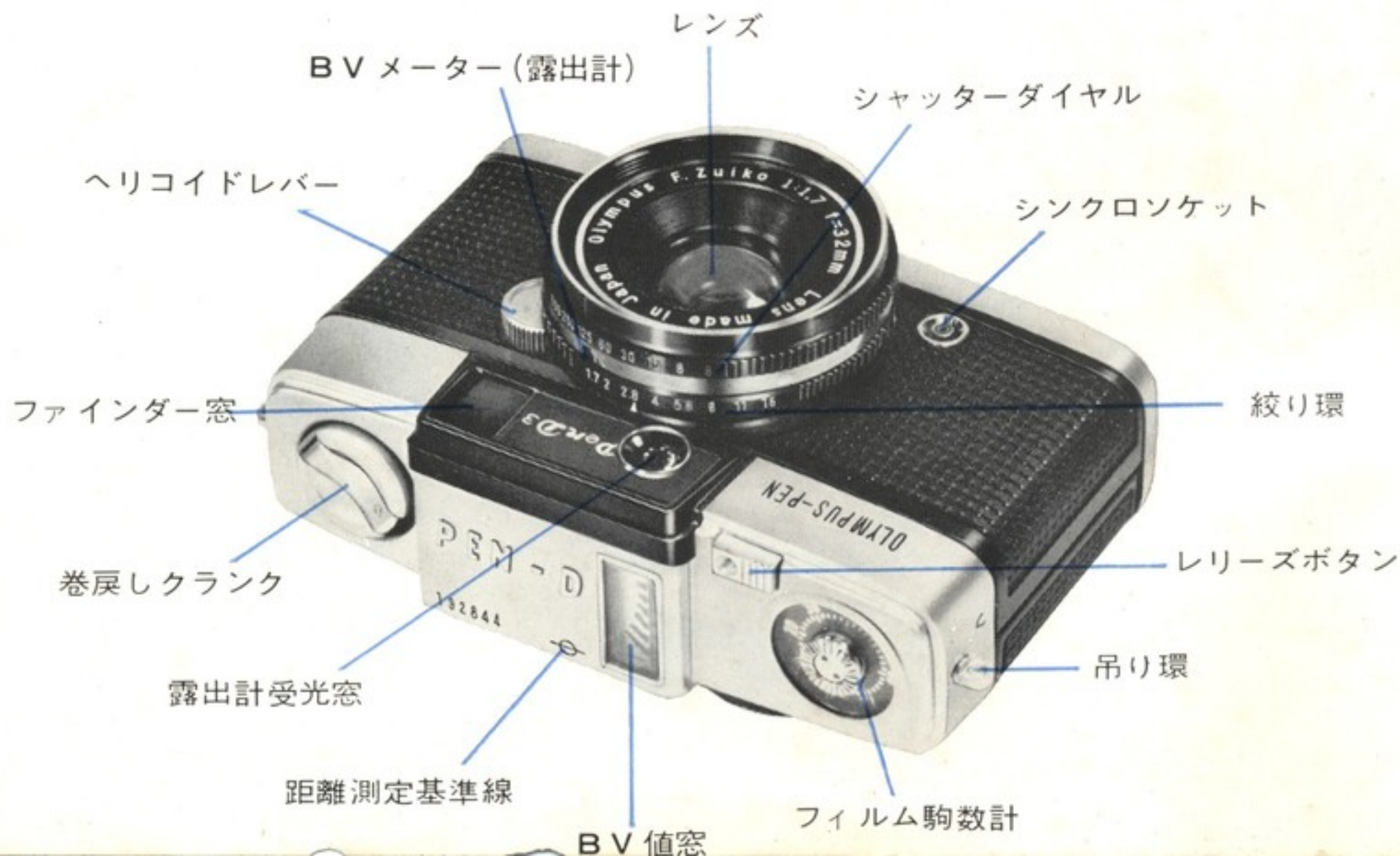
Olympus
Pen

D  3

定価 ¥16,400 / 現金正価 ¥15,500 / ソフトケース ¥800



各部の名称







おもな性能

- レンズ: Fズイコー F 1.7 $f=32$ mm (4群6枚)
- シャッター: コパル X, B, $\frac{1}{8}$, $\frac{1}{15}$, $\frac{1}{30}$, $\frac{1}{60}$, $\frac{1}{125}$, $\frac{1}{250}$, $\frac{1}{500}$ (秒) X接点
- ファインダー: ブライト・フレーム・ファインダー0.5倍, パララックス匡正指標付
- フィルム装填: ELシステム (イージー・ローディング)
- フィルム巻上: リヤー・ワインディング・システム, セルフ・コッキング, 自動巻止, 二重露出防止, 二重巻上防止
- フィルム駒数計: 残数式
- フィルム巻戻し: クランク式
- 焦点調節: 直進ヘリコイド (4点調節)
距離目盛 ∞ , 5, 3, 2, 1.5, 1.2, 1, 0.9, 0.8 (m)
1.2 (m) 近接固定焦点, 3 (m) 一般固定焦点 クリック・ストップ
- 露出調節: CdS 露出計による読みとり式
- 測定範囲: BV 3~17
- A S A 目盛: 10, 16, (25), 32, 50, (64), 100, (160), 200, 400, ()は指標のみ
- 裏蓋開閉: 裏蓋取外し式
- 大きさ・重量: 108(巾)×67(高)×50(厚) mm, 420 g



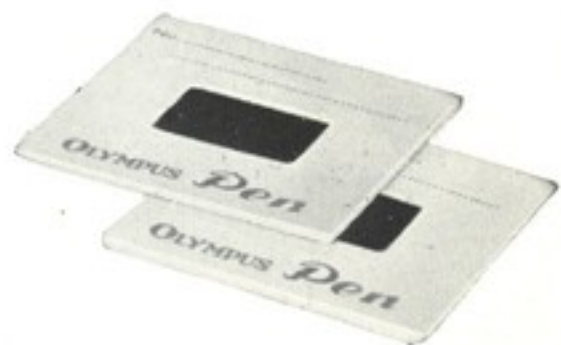
フィルムサイズ

フィルムは、世界共通の35ミリフィルムが2倍に使えます。大へん経済的ですし、特にカラーには最適です。

画面サイズは18×24mmのペンサイズで、36枚どりのフィルムなら72枚、20枚どりは40枚写せます。



(パトローネ)



(カラースライドマウント)





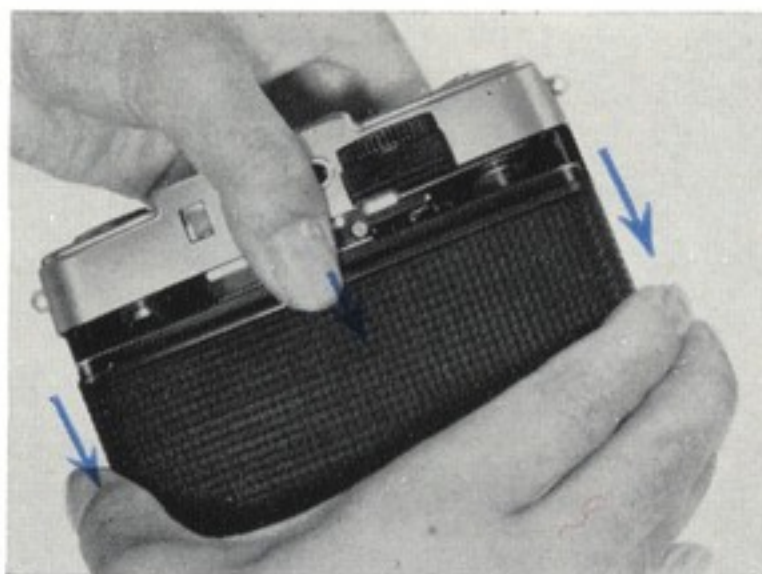
水銀電池とフィルムの入れかた

● 裏蓋開閉鍵をおこして回します



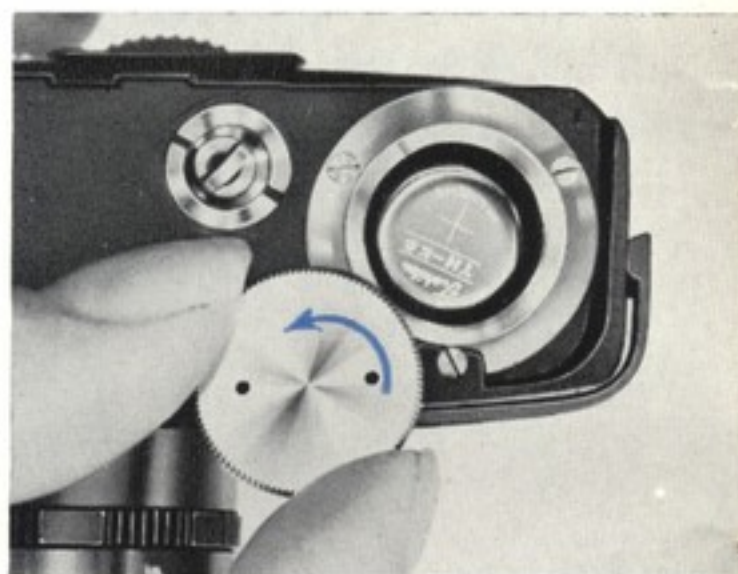
1 裏蓋を取外します。写真のように、カメラを左手に、レンズが下になるようにして持ち、カメラの底の裏蓋開閉鍵をおこし、矢印の方向に止まるまで回します。

● 裏蓋を引下げます



2 次に、右手で裏蓋の左右を持ち、すっと引下げますと外れます。このとき、左手の親指で裏蓋を押下げるようにすると楽に外れます。

● 水銀電池を入れます

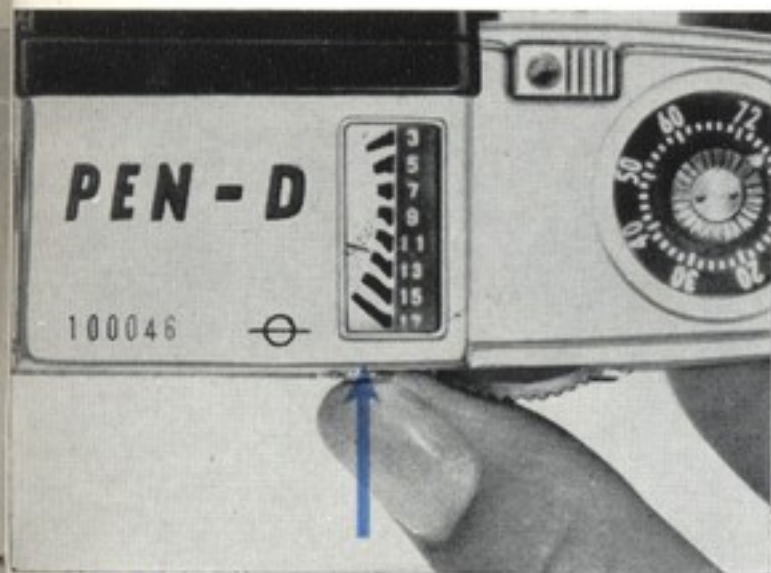


3 巻取りスプールの底にある水銀電池室の蓋を、矢印の方向に回して、取外します。水銀電池を、文字のある方（十側）が外になるように挿入して、蓋を元通りにねじ込んで下さい。

※水銀電池（1.3V）は寿命が切れると、露出計が働かなくなりますので、すぐわかります。電池交換の場合は、H-C（ナショナル M-1C. または東芝 TH-KC）をお使い下さい。

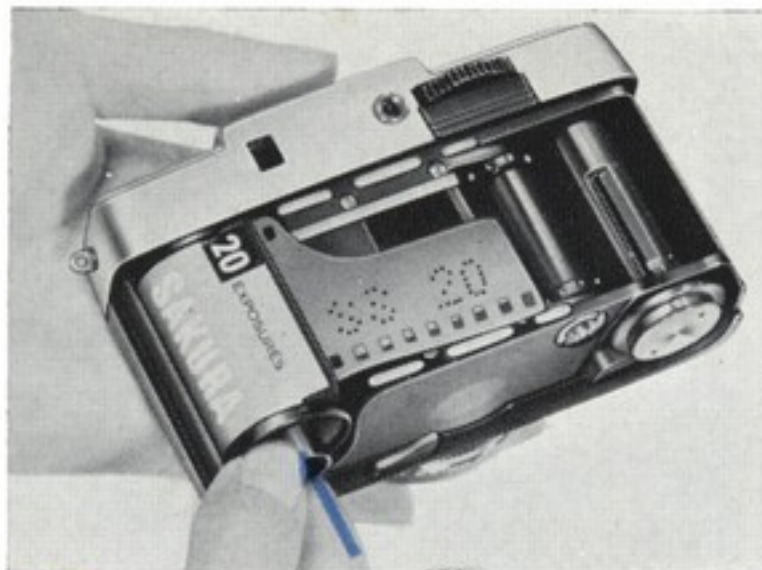
直射日光下で、フィルムの出し入れはやめましょう

● 露出計をテストします



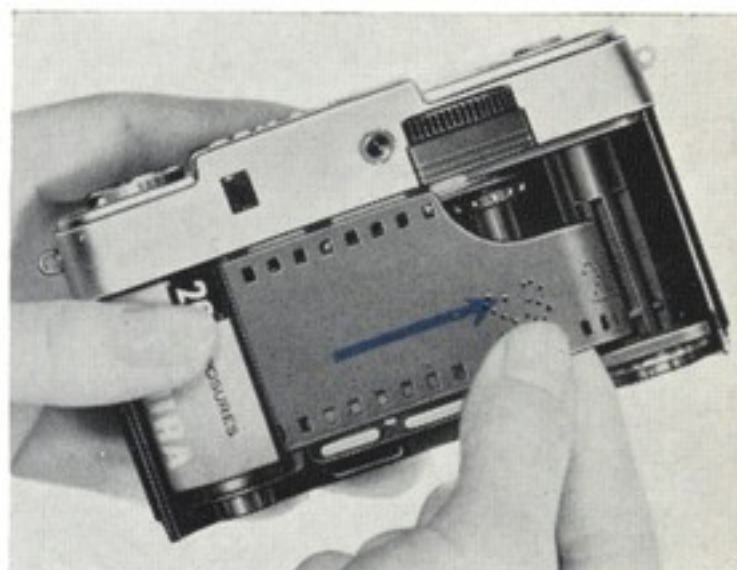
4 カメラを明るい方向に向けて、カメラのうしろにある露出計スイッチボタンを押して下さい。カメラ上部にあるメーターの赤い針が動いたら、露出計は正常に働いている事を示します。

● フィルムを入れます



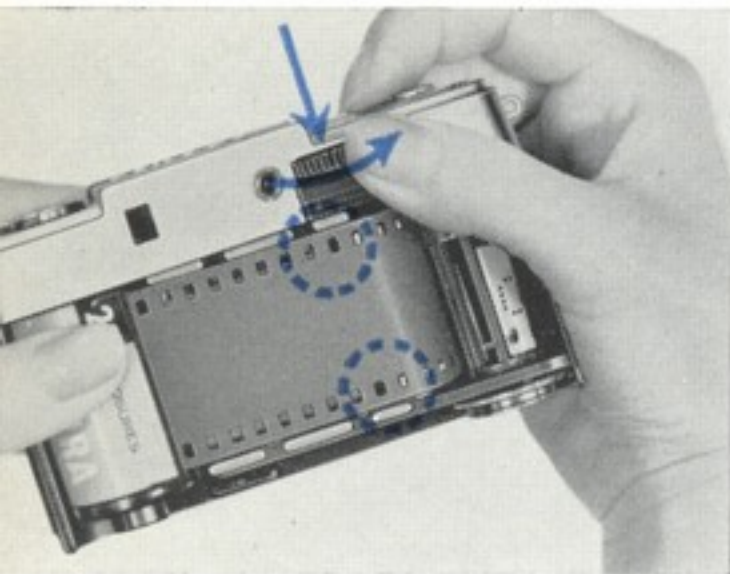
5 まずパトローネをフィルム室に収め、巻戻し軸がパトローネの軸穴にスッポリ入るようにします。入らないときは、パトローネの下のツマミを持って、軽く押しつけながら、右に回すと楽に入ります。

● フィルムの先端を差込みます



6 フィルムを持って少し引き出し、その先端を、巻取りスプールの溝に差込みます。(差込みやすいどの溝でも結構です。)

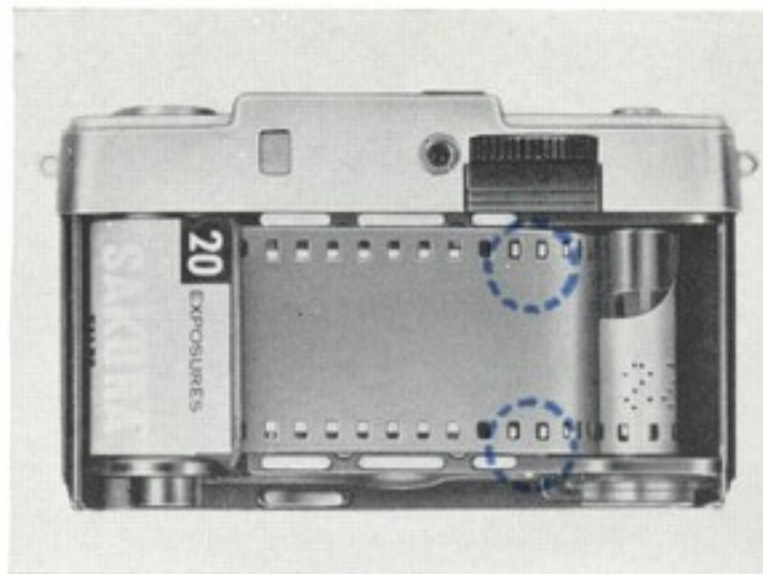
● フィルムを巻上げます



7 | そのまま左手の親指でパトローネを軽くおさえながら、右手で巻上ノブを止まるまで回し、レリーズボタンを押す操作を繰り返して、フィルムのパーフォレーションが両側ともスプロケットの歯にかかるようにします。

※フィルムを巻込む際、フィルムの先端が巻取りスプールから飛びだしても構いません。そのまま巻上げて下さい。

● この状態で裏蓋を閉じます



8 | フィルムがガイドレールの内側に収まり、パーフォレーションが両側ともスプロケットの歯にしっかりかかっていることを確認して下さい。

この状態で、前と逆の方法で裏蓋を閉じます。

● 3回空写しをします



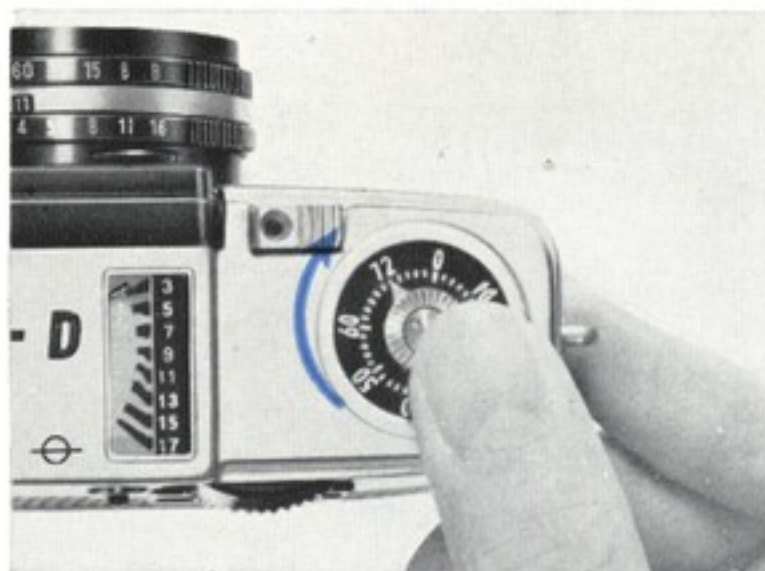
9 | ここで念のため、巻戻しクランクを矢印の方向に回して、フィルムのタルミを取り、"また巻上ノブを止まるまで回してレリーズボタンを押す"空写し操作を3回繰り返します。そのとき、巻戻しクランクが回転すれば、フィルムが正しく巻上げられていることとなります。

● ASA を合わせます



10 フィルム感度を合わせます。ASA 環のツマミを爪の先で動かして、入れたフィルムの感度 (ASA) に合わせます。たとえば、SS フィルムなら 100 に合わせます。

● フィルム駒数計を合わせます



11 フィルム駒数計を合わせます。親指の腹でフィルム駒数計上のツマミを押え、写真の矢印の方向に回し、▲の指標を36枚どりフィルムなら72に、20枚どりなら40に合わせます。

フィルム駒数計は残数式で、残っているフィルム枚数を示します。

フィルム巻上と

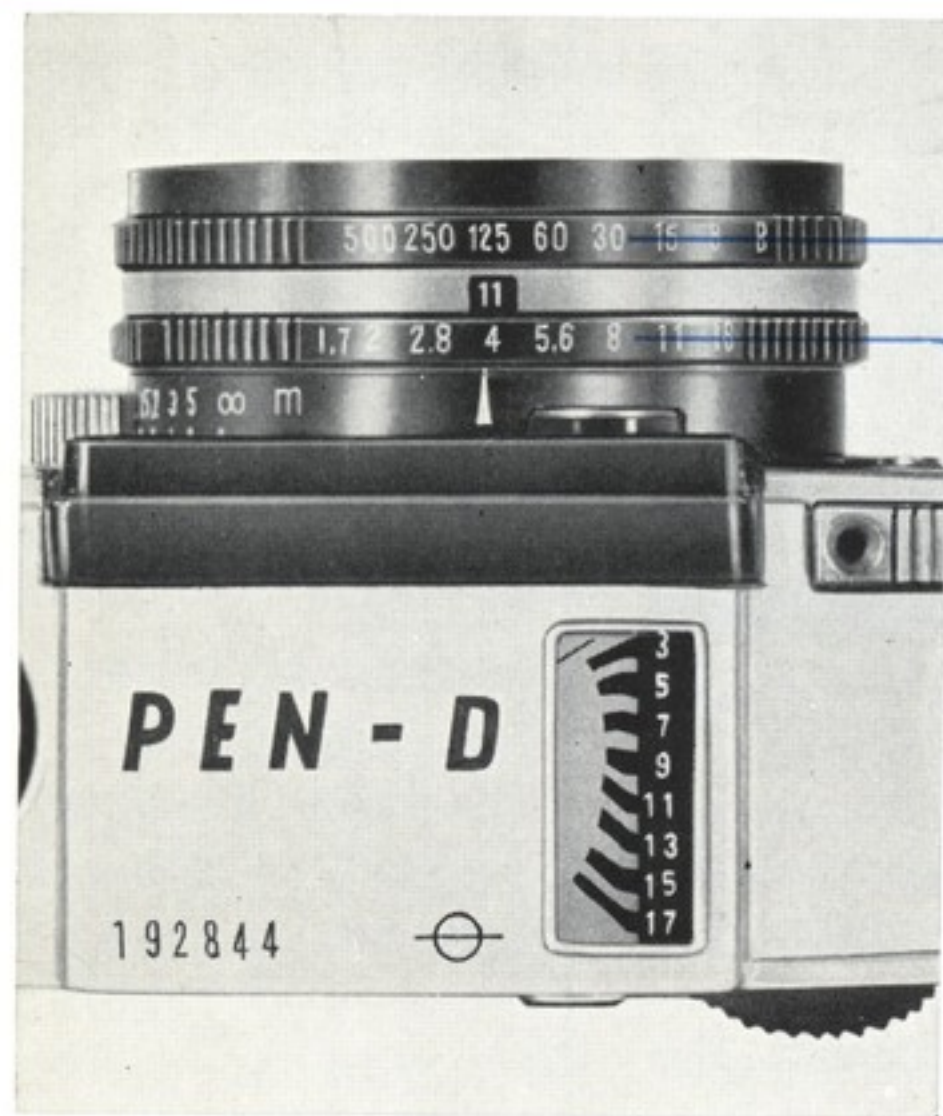
シャッターチャージ

巻上ノブを止まるまで回しますと、フィルムが1駒分巻上げられると同時に、シャッターがチャージされます。この方法をセルフ・コッキング・システムといいます。

また、巻上ノブを止まるまで回転させないとシャッターは切れません。また、1度シャッターを切ったあとで、フィルムを巻上げずにシャッターを2度切ることにはできません。これを二重露出防止装置といいます。



絞りとシャッタースピードの調節



撮影の際、一番難かしいのが露出の決定です。このペンカメラには、正確な高感度 CdS 露出計が内蔵されています。その露出計の指示によって、絞り環、シャッターダイヤルを調節してやりますと、簡単に露出が決められます。(次項参照)

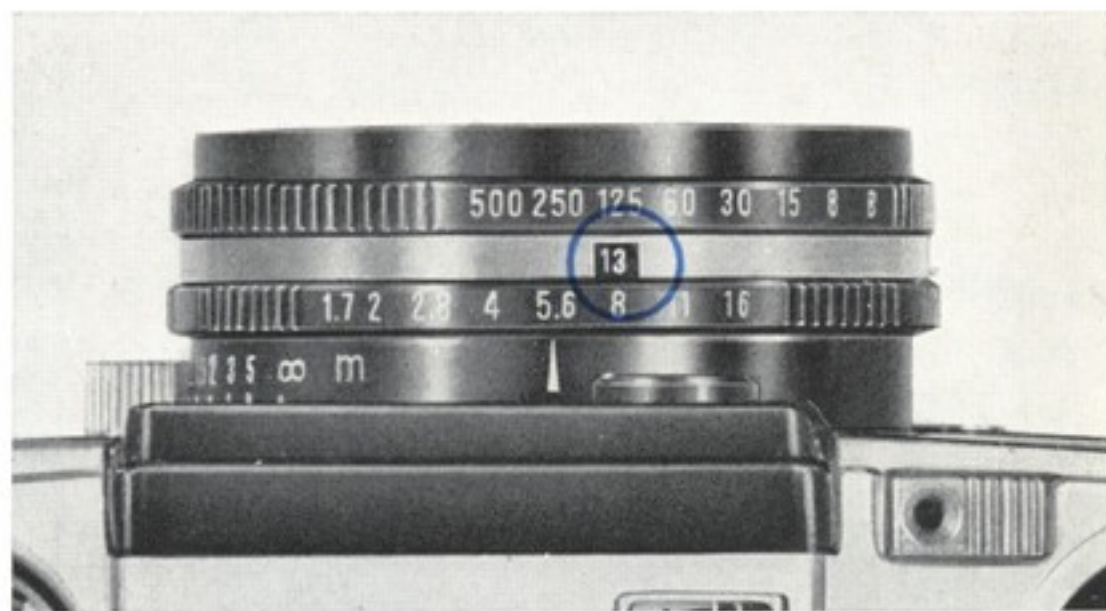
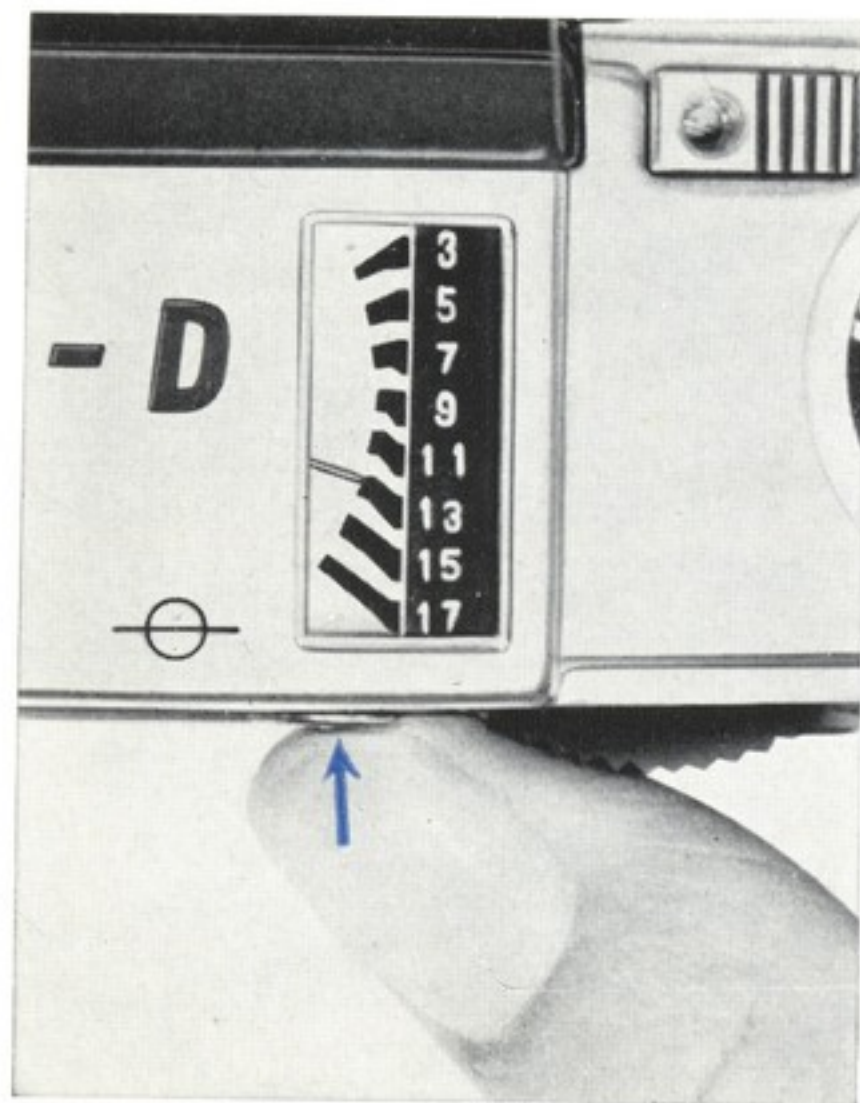
レンズの鏡胴をごらん下さい。数字の並んだ環が2つあります。

外側の B, 8, 15……500 の数字のある方がシャッターダイヤルです。各数字とも、中央の▲位置でクリックストップします。シャッターダイヤルは必ずクリックで止まった位置で使います。

内側の 1.7, 2, 2.8……16 と数字のある方が絞り環です。中央の▲指標に合わせて使います。



露出計の使いかた



まず写そうと思う被写体にカメラを向けて、露出計スイッチボタンを押します。カメラ上部にある露出計の赤い針が動きます。

露出計の目盛は、写真のように1目盛ずつとんで刻まれています。その間に針があるときは、その間の数値として読みとり、絞り環とシャッターダイヤルの間にあるBV値窓に、その数値がでるようにします。



シャッタースピード優先の方法

まず、被写体の明るさの条件によって、例えば室内なら $1/15$ か $1/30$ (秒)、屋外ならば $1/125$ か $1/250$ (秒) というように、前もってシャッターダイヤルをセットしておきます。こうしておきますと BV 数値は、絞り環を右か左に回せば、ほとんどの場合簡単に小窓に現われます。

もし現われない場合は、シャッターダイヤルを1目盛、どちらかにずらしてやります。

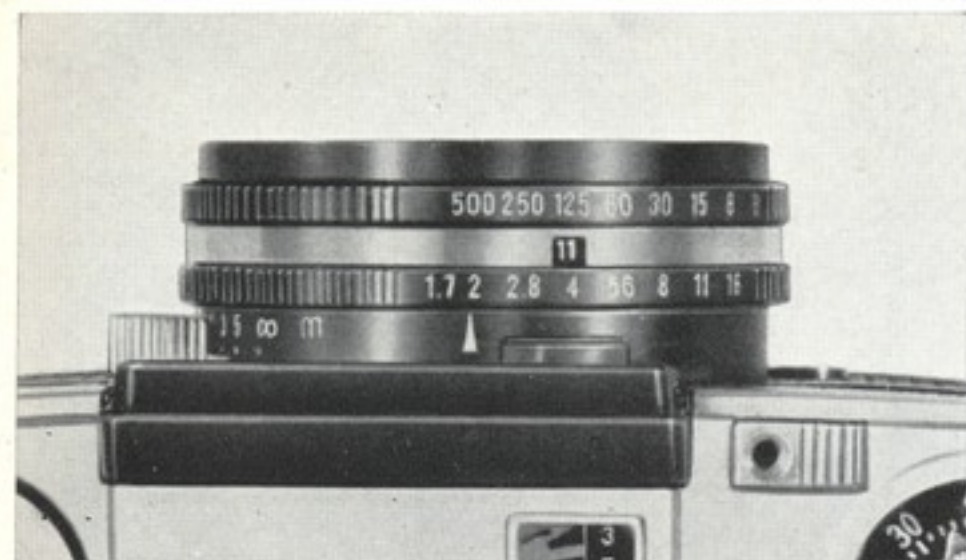


注意

- BV 数値を小窓にだした場合は、絞り数値は、必ずしも中央の▲指標に合うとは限りません。しかし絞りは、シャッターダイヤルと違い、中間絞りが自由に使えますから心配ありません。
- 赤字の B は、バルブ露出のときに使います。レリーズボタンを押している間、シャッターが開いているので、長時間露出ができます。なお、このときの BV 数値は無意味なものとなりますからご注意ください。

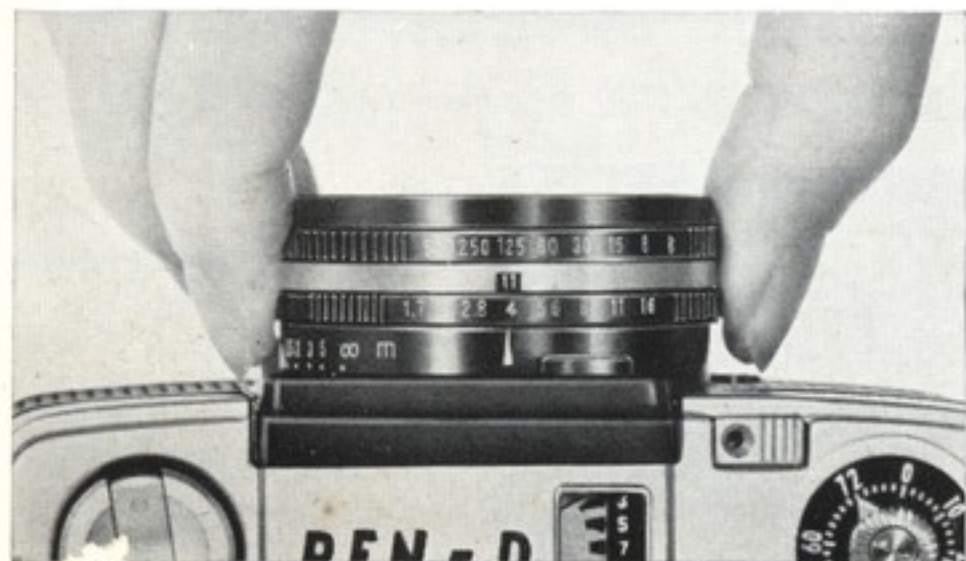


露出を変えないでシャッタースピードと絞りの組合わせを変えたい場合



例えば、写真のように、ASA 感度 100、シャッタースピード $1/500$ 秒、BV 数値 11 の場合、絞りは 2 になります。

被写体の条件などにより、もっと絞り込んで撮影したい場合は、シャッターダイヤルと絞り環を同時につまんで、BV 数値が窓にでている状態で右に回します。例えば、シャッタースピードを 2 目盛回しますと $1/125$ 秒、絞り目盛はそれにつれて 4 に変わります。





ピントの合わせかた

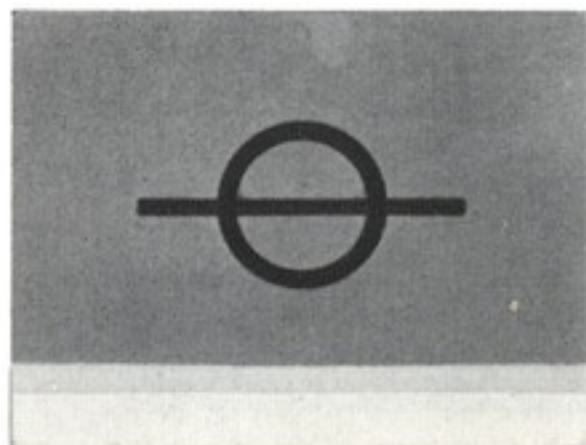
このカメラのピント合わせは、目測で行います。被写体までのだいたいの距離を測り、ヘリコイドレバーを動かして、レバーの上辺を必要な距離数字に合わせます。

距離目盛はメートルで、最近接の 0.8 m、近接固定焦点の 1.2m、一般固定焦点の 3m、無限遠の ∞ （共にストップします）を加えた 4 点調節が速写に偉力を発揮します。なれば、手の触覚でピント合わせができるようになります。

次の頁の被写界深度表をごらんになるとおわかりのように、例えば距離を 3m に合わせて絞りを 8 にすると 1.59 m から無限遠までピントが合います。スナップ撮影では、いちいち距離を合わせず、この 3m の一般固定焦点をお使いになると大変便利です。



距離目盛はヘリコイドレバーの上辺で合わせます



カメラ上部の \ominus 印は、距離測定基準線で、この真下にフィルム面があります。近接撮影の場合には、ある程度距離を正確に測る必要がありますから、そのときは、ここから測るようにして下さい。



被写界深度

ある距離にピントを合わせたとき、その距離にあるものが一番はっきり写るのは当然です。しかしレンズの一般的性質として、その前後にもはっきり写る範囲があります。このはっきり写る前後の範囲を被写界深度とよび、この範囲が広いことを深度が深いといいます。絞りを絞れば絞るほど、この深度は深くなります。

右表をごらん下さい。特に使う頻度の多い1.2mと3mのデータは記憶しておくと便利です。

■ オリンパスペンD3被写界深度表

絞り 距離	焦点を合わせた距離(メートル)								
	0.8	0.9	1	1.2	1.5	2	3	5	∞
1.7	0.76~ 0.84	0.86~ 0.95	0.94~ 1.06	1.12~ 1.29	1.37~ 1.65	1.78~ 2.29	2.52~ 3.71	3.79~ 7.37	14.63~ ∞
2	0.76~ 0.85	0.85~ 0.96	0.94~ 1.07	1.11~ 1.31	1.35~ 1.68	1.75~ 2.34	2.45~ 3.87	3.63~ 8.04	12.52~ ∞
2.8	0.74~ 0.87	0.83~ 0.99	0.91~ 1.11	1.07~ 1.36	1.30~ 1.77	1.66~ 2.52	2.29~ 4.37	3.28~ 10.64	9.05~ ∞
4	0.72~ 0.90	0.80~ 1.03	0.88~ 1.16	1.03~ 1.45	1.23~ 1.92	1.55~ 2.83	2.08~ 5.45	2.86~ 20.70	6.40~ ∞
5.6	0.70~ 0.94	0.77~ 1.09	0.84~ 1.24	0.97~ 1.58	1.15~ 2.16	1.42~ 3.41	1.85~ 8.11	2.44~ ∞	4.61~ ∞
8	0.66~ 1.02	0.72~ 1.20	0.78~ 1.39	0.90~ 1.83	1.05~ 2.66	1.27~ 4.90	1.59~ ∞	2.00~ ∞	3.25~ ∞
11	0.62~ 1.15	0.67~ 1.37	0.73~ 1.63	0.82~ 2.28	0.95~ 3.77	1.11~ 10.91	1.36~ ∞	1.64~ ∞	2.38~ ∞
16	0.56~ 1.43	0.61~ 1.81	0.65~ 2.31	0.72~ 3.90	0.81~ 12.62	0.93~ ∞	1.09~ ∞	1.26~ ∞	1.65~ ∞



ファインダーを覗いてみましょう



ファインダーは、明るく見易い光柵ファインダーです。光柵の特長は、写したいものの構図が簡単にまとめられること、覗く眼の位置が少しずれても、被写体を確実にキャッチできることです。撮影のときは、写したいものが光柵の中に、なるべく一杯に入るようにして撮影して下さい。

視差（パララックス）匡正指標

1 m 以内の近接撮影の場合には、光柵の内部の小さな指標がかこむ範囲に、写したいものが入るように撮影して下さい。

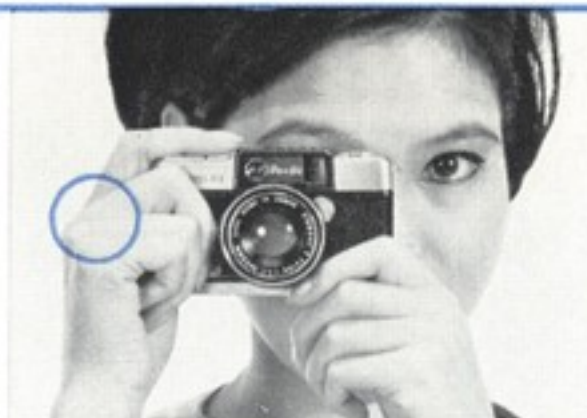


カメラはしっかり構えましょう

小型カメラは、フィルムサイズが小さいため、大きく引伸すには、手ブレのないことがたいへん重要です。

小型で片手操作のできるものが、軽快なペンカメラの特色ですが、カメラになれるまでは、写真のように両手でしっかり構えて下さい。

リリースボタンの押しかたは、指先を立てて押しますと、どんなに両手でしっかりカメラを構えても手ブレしがちですから、指の腹で静かに押して下さい。



- リリースボタンは、指の腹で静かに押して下さい。



- 指を立ててリリースボタンを押すと手ブレの原因になります。

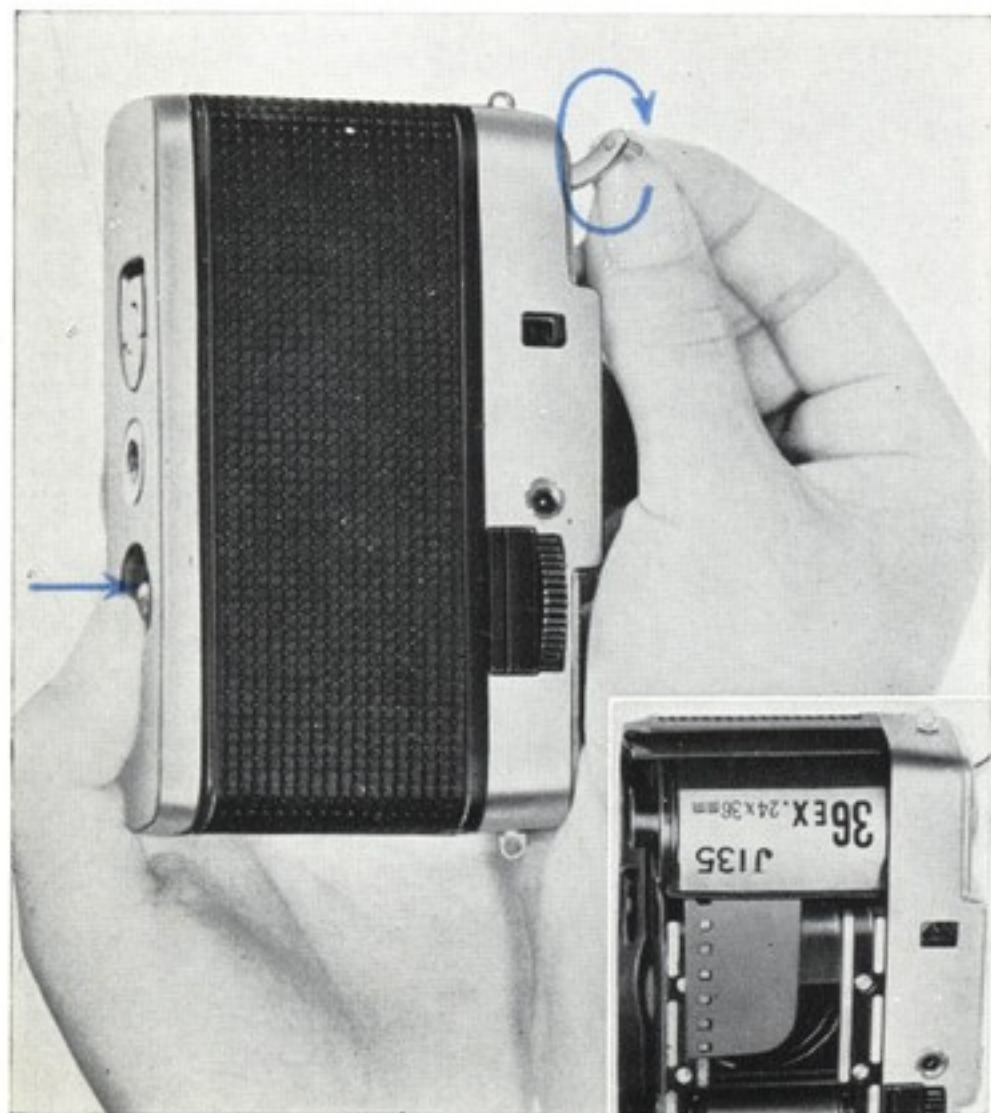


- 指や皮ケースの一部が、レンズの撮影をする角度に入りこまぬようにご注意下さい。





フィルムの巻戻しかた



撮影が終わったら、フィルムを巻戻します。

撮影が終わったかどうかは、フィルム駒数計が0になったことでわかります。

巻戻しクランクをおこし、カメラの底部にある巻戻しボタンを押しながら、クランクを矢印の方向に回して下さい。

フィルムを巻戻している間は、クランクが重く感じますが、フィルムが巻取られ、スプールからフィルムの先端が外れると急に軽くなります。

こうして巻戻したら、直射光線の当たらないところでフィルムを取出します。

フィルムが終りになって、巻上ノブが途中で動かなくなることがありますが、そんな場合も、レンズにキャップをかぶせ、そのまま同じような方法で巻戻して下さい。



ペンカメラをもっと楽しんでいただくために



●フラッシュ

暗いところでの撮影には、ペンフラッシュをお使い下さい。ペンフラッシュの底ビスを、カメラの三脚穴にねじ込むだけで、簡単に取付けられます。

シャッタースピードは $1/30$ 秒を使います。

使うフラッシュバルブは、MFタイプのA G-1, AG-3, カラー用にはAG-1B, AG-3Bがあります。

なお、お手持ちのストロボやフラッシュガンをご使用なさる場合には、ガンホルダーをご利用下さい。



ペンフラッシュ
¥ 950



ガンホルダー
¥ 200



ペンカメラをもっと楽しんでいただくために



●ペンフィルター

フィルターは 43 mm のねじ込み型で、写真の矢印の方向にねじ込んでとりつけます。

なお、Y2 (黄色) フィルターを使う場合は、ASA 目盛を半分に下げてセットして下さい。例えば、ASA100 のフィルムを使っていた場合は、ASA50 にします。

■フィルターの種類と性質

U	V	有害な紫外線をカットして、鮮明な画をつくります。またレンズの保護用として、常時使用できます。(白黒フィルム用)	¥ 650
Y	2	青空を暗くし白い雲をくっきり浮き出させるなど明暗の描写が強調され、立体感ができます。(白黒フィルム用)	¥ 650
1	A	カラーフィルム用でUV同様有害な紫外線をカットし、青味がかかった画調になるのを防ぎます。またレンズ保護用としても使えます。	¥ 680
81 C	(曇天用)	カラーフィルム用で、曇天または雨天で撮影するとき用いると、青味がかかった色にならずに写ります。	¥ 680
82 C	(朝夕用)	カラーフィルム用で、朝や夕方など赤い光の多い時間に撮影するとき用いると、黄赤味がかかった色にならずに写ります。	¥ 680

●アタッチメントレンズ

f=30cm 43mm、f=40cm 43mm 各 ¥ 1,300
 使用する場合は、カメラのレンズの前からねじ込み、距離目盛を∞に合わせます。f=30cmを使用の場合は、アタッチメントレンズから被写体までの距離は29.5cm、f=40cmの場合は、40.4cmになります。ペンアップ3と合わせて使用すると便利です。



●ペンフード
 鏡胴にかぶせて、そのままソフトケースに入ります。
 ¥ 500



●ケース
 ソフトケース ¥ 800
 ハードケース (黒) ¥ 1,000





ペンカメラをもっと楽しんでいただくために



●ペンアップ3 ¥3,500

文献、図書、写真、資料などの複写撮影はもちろん小動物の生態写真や静物の近接撮影ができる便利な接写装置です。

f=30cmのアタッチメントレンズ使用の場合はA5まで、
f=40cmならA4までのものが写せます。

A5 = 14.8 × 21.0cm

A4 = 21.0 × 29.7cm



●セルフタイマー撮影

セルフタイマーは、写真のような市販品をお使い下さい。フィルムを巻上げる前に、リリースボタンの穴にねじ込んで使います。

●カラースライドを楽しみましょう



せまいお部屋でも大きく投影でき、画面のすみずみまでしっかりしたピントをむすぶペンプロジェクター。カラースライドの魅力をみんなで楽しんで下さい。

●ペンスライドプロジェクター2型
¥5,000



●プロジェクター用クーラー ¥1,900



●オートチェンジャー2型 ¥1,600



●フィルムストリップアダプター ¥1,200



●ペンスライドマウント(40枚入り) ¥160



オリンパスカメラクラブにお入り下さい

- 1 豪華で美しいオリンパスフォトグラフィをさしあげます
- 2 月例写真を募集，一流写真家によって選評します
- 3 あなたの写真作品をフォトグラフィ誌上に掲載します
- 4 不定期に盛大なオリンパスコンテストをおこないます。
- 5 作品の通信指導をいたします
- 6 定期購読記念にペンの当る抽選券をさしあげます。

OLYMPUS PHOTOGRAPHY

はこんな雑誌です



美しいカラー写真による表紙

- カメラ雑誌にみられない特色
- スマートな編集と豊富な内容
 - *すぐ役立つ平易な技術指導記事
 - *皆さんの参加でできる独自の企画ページ



傑作を集めたグラビヤ



すぐに役立つ
技術解説



皆さんの作品



月例ページ

- ▶新製品紹介、解説記事
- ▶楽しいたより欄など
- ▶B5判 36ページ

申込手続きは簡単です

同封のフリカエに必要事項をお書きください

フリカエで購読料をお払いこみください

購読料1年分12冊900円 申込金100円計1,000円

* オリンパスペンの当る抽選券をさしあげます

* 美しいバッジと会員証をさしあげます

東京都千代田区神田小川町3-7
TEL 294-4411(代)

オリンパスカメラクラブ事務局

振替口座 東京23793

ズイコーニュース編集室

振替口座 東京18574

海外にお出かけの方に _____

万一旅行の途中で、カメラに事故が発生した場合は、各国にサービスステーションがありますからお尋ね下さい。リストは、東京営業所にご請求いただければ、お送りいたします。

オリンパス光学工業株式会社

国内オリンパス・サービス・ステーション所在地

東京	東京都千代田区神田小川町3の7	オリンパス光学工業(株)東京営業所	電話(294)4411
名古屋	名古屋市中区栄3の4の24	オリンパス商事(株)名古屋支店内	電話(251)4361
大阪	大阪市南区安堂寺橋通り2の32	オリンパス商事(株)大阪支店内	電話(261)6071
九州	福岡市天神1の14の1 日本生命ビル	オリンパス商事(株)福岡支店内	電話(76)4466
北海道	札幌市北3条西4丁目 日生命ビル	オリンパス商事(株)札幌営業所内	電話(23)2320
広島	広島市中町7の32 日本生命ビル	オリンパス商事(株)広島営業所内	電話(48)0291
仙台	仙台市名掛丁91 駅前第1ビル	オリンパス商事(株)仙台営業所内	電話(25)6821
北陸	金沢市香林坊2の4の30 五輪ビル	オリンパス商事(株)金沢営業所内	電話(62)8257
横浜	横浜市神奈川区沢渡16 高島台第2ビル	オリンパス商事(株)横浜営業所内	電話(311)2041
新潟	新潟市東大通り1の23 マルタケビル	オリンパス商事(株)新潟営業所内	電話(44)4441
静岡	静岡市追手町1の6 日本生命ビル	オリンパス商事(株)静岡営業所内	電話(55)5630

海外オリンパス・サービス・ステーション所在地

U.S.A.	OLYMPUS CORP. OF AMERICA 39-22, 30th Street, Long Island City N.Y. 11101
	PONDER & BEST, INC. 11201 West Pico Blvd. Los Angeles, California 90064
GERMANY	OLYMPUS OPTICAL CO. (EUROPA) GmbH Steindamm 105, 2 Hamburg

貴方のカメラナンバーを控えておきましょう。

No. _____